

製品安全データシート (MSDS)

製造者情報 (作成: 2000年 2月17日・改定: 2009年 4月27日)

製造・開発会社名 ボロン研究所
住所 千葉県八千代市村上団地2-21-105
承認者 所長 浜中博義
電話/FAX番号 047-485-1945

販売商品名 アンチスタ H
開発商品名 ビオミセル スーパーSCH
製品の使用目的 帯電防止剤 / 国連番号: 国連の定義上危険物質には該当しない。

物質の特定

単一製品・混合物の区別: 混合物

製品の区別と組成

| | |
|---------------|---|
| 化学式 | $C_{19}H_{39}O_4NS \cdot C_{76}H_{155}O_{32}B + H_2O$ (原材料) |
| 官報公示整理番号(化審法) | (7) - 2098 ・ (7) - 64 |
| CAS No | 68348 - 88 - 9 ・ 75 - 75 - 2 (但し原材料) |
| PRTR | 該当せず 該当せず |
| 国連分類及び国連番号 | 該当せず 該当せず (国連番号: 国連の定義上危険物質には該当しない) |

危険有害性の分類

分類・外観等の名称: 微黄色透明液体

火災・爆発性 : なし。

有害性 : 弱い急性毒性である(但し原材料骨格部分)。

皮膚、眼などに触れた時刺激性がある(但し原材料骨格部分)。

応急措置

目に入った場合 : 流水で15分以上十分に洗眼し、症状が残れば医師の手当を受ける。

皮膚に付着した場合 : 多量の水で洗う。

吸入した場合 : 空気の新鮮な場所に移し、安静保温に努める。症状が残れば医師の手当を受ける。

飲み込んだ場合 : 直ちに吐き出させ、速やかに医師の手当を受ける。

火災時の措置

消火方法 : 不燃性であり、消火を必要としない。

消火剤 : 必要としない。

漏出時の措置

少量の場合 : おが屑、ウエス等で拭き取る。(おが屑、ウエス等は直ちに焼却する)

多量の場合 : 土砂などで流れを止め、出来るだけ空容器に回収する。

取り扱い及び保管上の注意

取り扱い : 安全性の高い水系組成物であるが、長時間、皮膚の同一箇所に触れていることは望ましくない
ので、保護手袋等を使用した方が良い。

保管 : 容器は密封して、直射日光を避けて保管する。

暴露防止措置

管理濃度・許容濃度 :なし。
設備対策 :特に必要としない。
保護具
保護眼鏡 :側板付き、あるいはゴーグル型眼鏡
保護手袋 :ゴム手袋の着用が望ましい。
保護衣 :普通の作業着でよい。

物理／化学的性質

代表性状

外観(20℃) :淡黄色透明液体
比重(20℃/4℃) :0.990~1.100
PH(20℃、原液) :3.0~4.5
粘度(20℃) :5.0cp 以下

危険性情報(安定性、反応性)

引火点 :なし。
発火点 :なし。(安定性反応)
可燃性 :なし。
発火性 :なし。(自然発火性・水との反応性)
酸化性 :なし。
自己反応性・爆発性:なし。
安定性・反応性 :安定。
その他

有害性情報(人についての症例、疫学的情報を含む)

製品に関する有害情報 :データなし。
急性毒性 :データなし。

廃棄上の注意

・水分蒸発処理後焼却又は、専門業者に依頼する。

輸送上の注意

・粗雑な取り扱いを避ける。
・容器を転倒させ、落下させ、衝撃を加え又は引きずる等の粗暴な取り扱いをしない。

適用法令

・労働安全衛生法 :労働安全衛生法適用外
・消防法 :消防法適用外
・毒物及び劇物取締法 :毒物及び劇物取締法適用外
・危険物船舶運送及び貯蔵規則 :適用外

その他(記載内容の問い合わせ先及び引用文献など)

・引用文献 :なし。
・問い合わせ先 :頁1 記載承認者

注意事項

・ここに記載された危険性・有害性の情報は、ボロン研究所の最前の調査、評価に基づくものですが、情報の完全さ、正確さを保証するものではありません。
・化学物質の有害性には、予見できない事もあり、取り扱いには最新の注意を払ってください。
・本品の適正な使用については、使用者の責任において行ってください。

作成 :2000年 2月17日
改訂日:2009年 4月27日